

# 2016 年度

## 中国派遣留学報告書

実習先：北京師範大学

実習期間：8月29日（月）～1月7日（金）

新潟国際情報大学  
国際文化学科  
学籍番号：2015092  
中村 匠

# 目次

1	留学先及び実習期間	3
2	留学先概要	3
3	留学目的	3
4	留学内容	4
	4 - 1 留学中の基本スケジュール	4
	4 - 2 スケジュールの詳細	4
5	当初目的・目標の達成度	5
5	反省・課題	5
	謝辞	5
	付録	6

## 1 留学先及び実習期間

研修先：北京師範大学 漢語文化学院

研修期間：平成 28 年 8 月 29 日（月）～平成 28 年 1 月 7 日（金）

## 2 留学先概要

### (1) 大学について

北京師範大学は 1902 年に創立された、中国で最も歴史の長い高等教育機関の一つであり、中国政府の認可する重点大学の一つでもある。本校は 22 の学院、6 の学部、14 の専攻研究所および多数の研究センターから成り立っている。2005 年全国大学の中、北京師範大の人文科学が取った順位は第 7 位であり、漢語言語文学、幼稚園教育、歴史学、心理学、教育技術学などの順位は第 1 位であり、漢語言語、教育学、特別教育学などの順位は第 2 位であるなど大学の教育レベルも高い水準である。大学の漢語文化学院は中国で初めて対外漢語人材育成基地と指名され、世界各国の留学生を受け入れて漢語教育を行っている。

### (2) 大学で行われている教育について

北京師範大学では世界各国から多数の留学生を受け入れており、新入生は入学後プレメントテストに参加し、自分の中国語レベルに合っているクラスに分けられ、同じレベルのクラスメイトと学ぶことができる。半年以上研修する学生は 4 年制の学部生の授業を受けることになっている。カリキュラムは主に言語技能、言語本体理論、中国文学文化知識など 3 種に分けられている。言語技能には中国語の読み書き、会話、ヒアリングと新聞読解など；言語本体理論には現代漢語、古代漢語、言語学理論など；中国文学文化知識には中国現当代文学、中国社会風俗等が含まれる。また HSK 強化クラス、中国書道、絵画、武術などの選択科目も開設されている。

## 3 留学目的

今回の留学の目的は、自らの語学力を上げるとともに自らを住みなれた場所から遠く離れたまったく新しい場所に身を置き、生活することで内面的な部分の成長を目指すとともに最も古くから日本と交流があり今国としても大きな成長を遂げこれからの日本の国際関係を考えるにおいて切っても切り離せない関係にある中国という国を直に感じることで自分なりの国際感覚を養うことを目的とする。

## 4 留学内容

以下から留学の内容を記述する。

### 4-1 留学中の基本スケジュール

留学中の基本スケジュールは以下のとおりである。ひとつの授業時間は45分×2で各授業ごとの休み時間は15分、午前と午後の間の昼休みは120分。

曜日	午前		午後
	8:00~9:45	10:00~11:45	13:30~15:15
月	听力	会话	初級报刊阅读
火	读写	听力	
水	会话	读写	中日文化交流
木	会话	听力	太极拳
金	读写	辅导	
土・日	休日		

### 4-2 スケジュールの詳細

スケジュールに記載されている各項目の詳細は以下の通りである

- i. **听力**：リスニングの授業。授業中に流れるもしくは先生が読み上げる文章もしくは単語を聞き取り、それについての問題にこたえる听写という方式で行われる。
- ii. **会话**：スピーキングの授業。教科書に書かれている文章の読み上げ、自分の好きなコンテンツをパワーポイントを用い5分程度のプレゼンを行う、2人以上のグループを作り課せられたテーマに即した劇を行うといった主に中国語を話すことを重点的に行う
- iii. **读写**：リーディングの授業。長文を読み、文章に出てきた文法を学んだり、その文章についての問題を解く。問題の形式はHSK試験に寄せて作られている
- iv. **辅导**：補導。他の各授業で理解が足りなかったものに対しての解説が行われ各授業の復習ができる。
- v. **初級报刊阅读**：新聞閲覧の授業。中国のメディア（新聞、雑誌、インターネットなど）から自分の気になった記事をピックアップし、それについての自分の考えを述べ、クラスでその話題について討論する。
- vi. **中日文化交流**：前半と後半で内容が異なる。前半は中国と日本の関係に深く関わる歴史上の人物を選びその人物に対する説明をパワーポイントで行う。後半はテキストを用い日本語の文章を中国語に書き直す。
- vii. **太极拳**：太極拳の授業。屋外で行われ、中国の伝統武術である太極拳を学ぶ。

## 5 当初目的・目標の達成度

### 語学力の上達

・留学当初は自分のしたいことがうまく伝えることができず、ルームメイトとの意思疎通や授業でも難儀をしたが、日々の授業で自分の意見を中国語で積極的に発言するなどして日々を過ごすことで留学期間終了までには自分の思っていることを伝えられるようになった。やはり日常的に中国語を聞き話す機会が増えたことで日本にいて学ぶよりも上達できたと感じる。

### 内面的な成長

・留学に来る前以前は自分の考えを持つのが苦手であったが留学という非日常の経験を通して、自分なりの考え方をもち積極的に行動できるようになった。

### 国際的な感覚を養う

・留学を通し、中国人はもちろん世界各国からきている他の留学生とも交流を深めることができ、彼らの持つ自分とは異なる視点からの考え方に触れることで、考え方の視野を広げ、日本にいるときにはなかった考え方ができるようになった。

## 6 反省・課題

4 か月の留学という経験をした結果多くの経験をすることで大きく自分を成長させることができた。

今後も中国の言語、文化についての学習を深め自分の国際感覚を養っていきたい。

## 7 謝辞

今回留学をするにあたり現地でサポートをしてくださった北京師範大学院生の何玲玲さんに心から感謝申し上げます。また、本学で留学中帰国後の指導をしてくださった鷗建英先生、佐藤若菜先生にも深く感謝します。最後に、新潟国際情報大学からいただきました奨学金により、今回の留学参加が実現し、素晴らしい体験ができたことを、心から感謝いたします。

## 付録

### 留学スケジュール全日程

日付	内容
8月29日	到着、入寮
9月1日	新入生クラス分けテスト
9月2日	入学式
9月4日	教科書購入
9月5日～10日	カリキュラム第1週(全16週)
9月12日～15日	カリキュラム第2週
9月15日～17日	中秋節
9月14日	クラス変更テスト
9月19日～24日	カリキュラム第3週
9月27日～9月30日	カリキュラム第4週
10月1日～7日	国慶節
10月8日～9日	カリキュラム第5週
10月10日～14日	カリキュラム第6週
10月17日～21日	カリキュラム第7週
10月24日～28日	カリキュラム第8週
10月31日～11月4日	カリキュラム第9週
11月3日・4日	中間テスト
11月7日～11日	外出実習(河南省)
11月14日～18日	カリキュラム第10週
11月21日～25日	カリキュラム第11週
11月28日～12月2日	カリキュラム第12週
12月5日～9日	カリキュラム第13週
12月12日～16日	カリキュラム第14週
12月19日～23日	カリキュラム第15週
12月26日～28日	カリキュラム第16週(終了)
12月29日・30日	期末テスト
1月6日	終了式
1月7日	帰国、退寮